

IT リーダーが自動化パフォーマンスを測定するための 3 つの方法

Harvard Business Review による最近の調査では、経営幹部の 80% が、IT 自動化の導入は組織の将来の成功にとって「極めて重要」または「非常に重要」と回答しています¹。しかし、正しい評価指標がなければ、自動化が期待通りに進んでいるかどうかを知ることはできません。自動化の実践を拡大するためのビジネスケースを構築するのに役立つ、信頼できるデータをお持ちですか？

Automation Analytics は、企業全体のデータを集約し、IT 自動化がビジネスにどのような利益をもたらすかを理解できるようにする柔軟なツールです。カスタマイズ可能なダッシュボードやフィルター、信頼性の高い測定基準により、問題を迅速に特定し、自動化を最適化し、組織の投資対効果 (ROI) を測定して、投資を正当性を証明することができます。

この概要では、IT リーダーが自動化パフォーマンスに関して抱くよくある疑問の答えを得るのに、Automation Analytics がどのように役立つのかをご紹介します。

重要な用語：

- ▶ ホスト：サーバー、ルーター、ストレージデバイスなどの IT アセット
- ▶ タスク：ホストに対して実行される自動化の単位
- ▶ テンプレート (または Playbook)：一緒に実行されて自動化ワークフローを形成する、タスクの集合体
- ▶ ジョブ：ホスト群に対して実際に実行される Playbook のインスタンス
- ▶ クラスタ：インストールされた Red Hat Ansible Automation Platform

1 自動化の実践による ROI はどの程度か

Automation Calculator

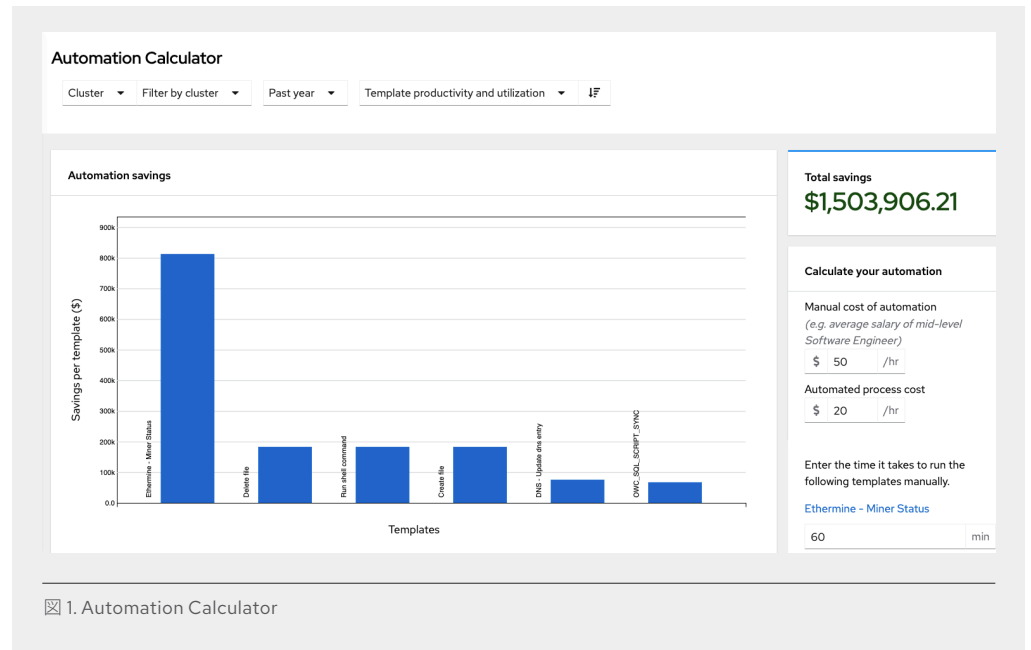
全社的な自動化戦略を導入するには、金銭的な投資と文化的な考え方の転換の両方が必要になります。また、自動化の効果を理解し、組織のステークホルダーから支持と継続的な投資を得るためには、有用なデータが必要です。

Automation Analytics の Automation Calculator ツールは、手動プロセスを使用した場合と比較した自動化によるコストと時間の節約の度合いを追跡し、報告するための情報が得られます。Automation Calculator は、自動化の正当性を堅実なビジネス手法として証明し、組織で自動化を幅広く採用するための支持を得るのに役立ちます。

Automation Calculator で以下のことが可能です。

- ▶ 節約による ROI を金額とリソース時間の両方で表示
- ▶ クラスタ、組織、テンプレート、インベントリー、期間ごとにパフォーマンスを分析
- ▶ 使用中のテンプレートの効果を把握
- ▶ 自動化によって最大の効果を発揮しているチームを把握

- ▶ 推定リソースコストと手作業に費やされた時間に基づいたインプットを使用してカスタムシナリオを作成
- ▶ 結果を共有し、組織全体のステークホルダーの支持を獲得



2 次に優先的に取り組むべき自動化プロジェクトは何か

Savings Planner

自動化戦略の成功は、より迅速で優れたビジネス上の意思決定を促進する、豊富な分析とカスタマイズ可能なビジュアルに支えられた堅実な計画から始まります。

Automation Savings Planner 機能は、自動化の取り組みによる効率改善とコスト削減の可能性を予測し、分析するのに役立ちます。特定の IT タスクやプロジェクトを自動化することで、時間とコストの両方の節約についてのカスタム予測を作成します。Savings Calculator では自動化プロジェクトを相互に比較し、それぞれの自動化タスクについての 1 - 3 年間に推定される節約額を完全に把握することができます。Automation Savings Planner では以下が得られます。

- ▶ プロビジョニング、設定、セキュリティなどに使用されるテンプレートの分析
- ▶ カスタムインプットとパラメータを使用した予測の作成や微調整に必要な柔軟性
- ▶ Automation Analytics の節約予測の計算に使用される公式とロジックの理解
- ▶ 組織のステークホルダーに自動化の価値を説明するのに役立つデータ

3 どのチームがどのように自動化を利用しているのか

Reports

Reports は、Red Hat のお客様が自動化パフォーマンスを追跡するために使用している、最もリクエストの多いダッシュボードを集めたものです。Reports は自動化エコシステム全体を総合的に表示し、チームとその自動化の取り組みの結果を理解できるようにします。

Reports は、とくに失敗の多いホスト、モジュール、タスクの直感的なスナップショットを提供し、潜在的なボトルネックと注意を要する問題を特定するのに役立ちます。ほかにも、以下のことができます。

- ▶ テンプレートやモジュールなどの使用状況を調査し、複数チームの自動化導入パターンを把握
- ▶ 自動化ジョブの成功/失敗率を可視化し、問題の切り分けと修正を実施
- ▶ レポートをカスタマイズおよび出力し、チームへのガイドおよび関係者への情報提供に使用

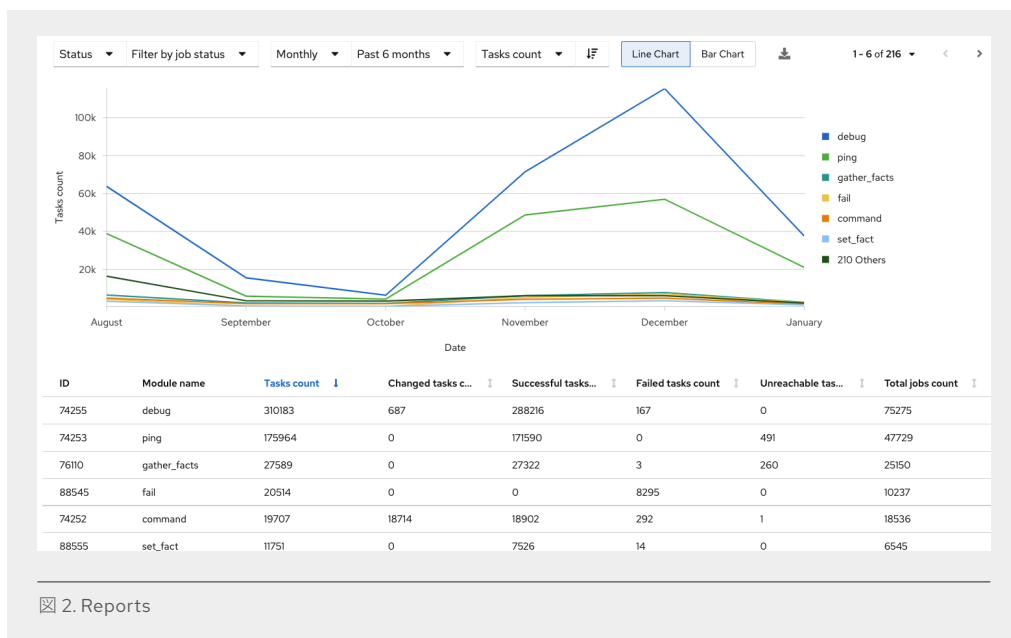


図 2. Reports

Red Hat について

Red Hat は、[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスを通じて、組織の環境全体の標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、保護、および管理を支援します。

アジア太平洋 +65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア 1800 733 428

インド +91 22 3987 8888

インドネシア 001 803 440 224

日本 0120 266 086
03 5798 8510

韓国 080 708 0880

マレーシア 1800 812 678

ニュージーランド 0800 450 503

シンガポール 800 448 1430

中国 800 810 2100

香港 800 901 222

台湾 0800 666 052

Ansible Automation Platform を初めて使うお客様の場合

Automation Analytics と Ansible Automation Platform サブスクリプションに含まれる[すべての分析およびレポート機能](#)をご覧ください。

すでに Ansible Automation Platform サブスクリプションをご利用のお客様の場合

ステップに従って [Automation Analytics のデータ収集を有効](#)にし、Red Hat がお客様のデータプライバシーをどのように保護するかをご確認ください。



f fb.com/RedHatJapan
t twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
#F31060_0222

Copyright © 2022 Red Hat, Red Hat ロゴ、および Ansible は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。